

2017

月刊「ニューメディア」

NEW MEDIA

<http://www.newww-media.co.jp>

1983~2017

34周年

メディアのビッグバンを伝えて34年
それは新技術・新サービスの軌跡

株式会社 ニューメディア

NEW MEDIA

2016年の月刊「ニューメディア」



1月号

独自調査
**「ケーブル4K」番組制作局の
 4K制作機材リスト**
 「減災ケーブル連絡会」23局で発足
 4K先進地・徳島「4K新感覚プロジェクションマッピング」
 危うし！展示会都市 東京



2月号

8K医療応用と技術課題
 独自調査 主要ケーブル50局の「NTT光 コラボ導入意向」
 ケーブル4K 放送開始
 Inter BEE 2015 レポート



7月号

通巻
400!

IP・HDR・4K/8Kと向き合った
「NAB 2016レポート」



8月号

ケーブル技術ショー2016 直前特集
 NHK 技研公開 「ポスト2020年の技術ビジョンを提示」
 現地報告 「激動の韓国 IPTVとテレビ事業」



3月号

4K制作のNEWパワーウェーブ
 本誌主催「ケーブル10G-EPON研究会」報告特集
 ネットでも楽しめる“紅白コラボ”
 韓国で激突する「有料放送」戦争



9月号

**8月1日 NHKスーパーハイビジョン
 試験放送オンエア!**
 日本の「動画広告」最新事情
 Interop 2016 に登場した「近未来ネットワーク技術」



4月号

**HDRをモノにする！
 制作から見た「HDR」技術**
 IP放送「ケーブル4K」2月から試験放送開始
 民放キー3局（テレ東、フジ、テレ朝）のネット戦略を聞く
 関西テレビ「スマスマ」字幕問題を聞く



10月号

**これがスーパーハイビジョン試験放送の
 番組送出「SHV TOC」**
 CBCにAMラジオ経営と放送持株会社制を聞く
 ケーブル技術ショー2016 レポート
 竹中みえ解「相模原事件」



5月号

第2回 減災ケーブル連絡会開催 in 高知県黒潮町
 ケーブル「自社網エリア外開拓」の新時代へ
 参加4局「伊豆東海岸ケーブル新連携プロジェクト」動く
 民放（日テレビ、読テレビ）が8K制作にトライ
 作家 高崎哲夫氏に「震災と原発」を聞く



11月号

テレビ松本「山の日」イベント
全国4K中継6時間
 本誌独自調査
「主要ケーブルの電力・都市ガス小売意向」
 今年度開始「ケーブルID」



6月号

**NHK初！
 トレーラー型8K音声制作車 リオへ出発**
 「スマテレ防災」徳島・阿部地区で避難訓練
 ケーブルテレビ「業界ID連携基盤」今年稼働へ
 東京五輪（オリ）・互換（パラ）の国際放送センター、プレセンターの基本形



12月号

**4K/HDR制作
 NHK「精霊の守り人」、Netflix「火花」**
 世界初「8Kオリンピック」の舞台裏を聞く
 防衛省に聞く「災害時の自治体・メディアの情報提供」
 Inter BEE 2016 直前特集

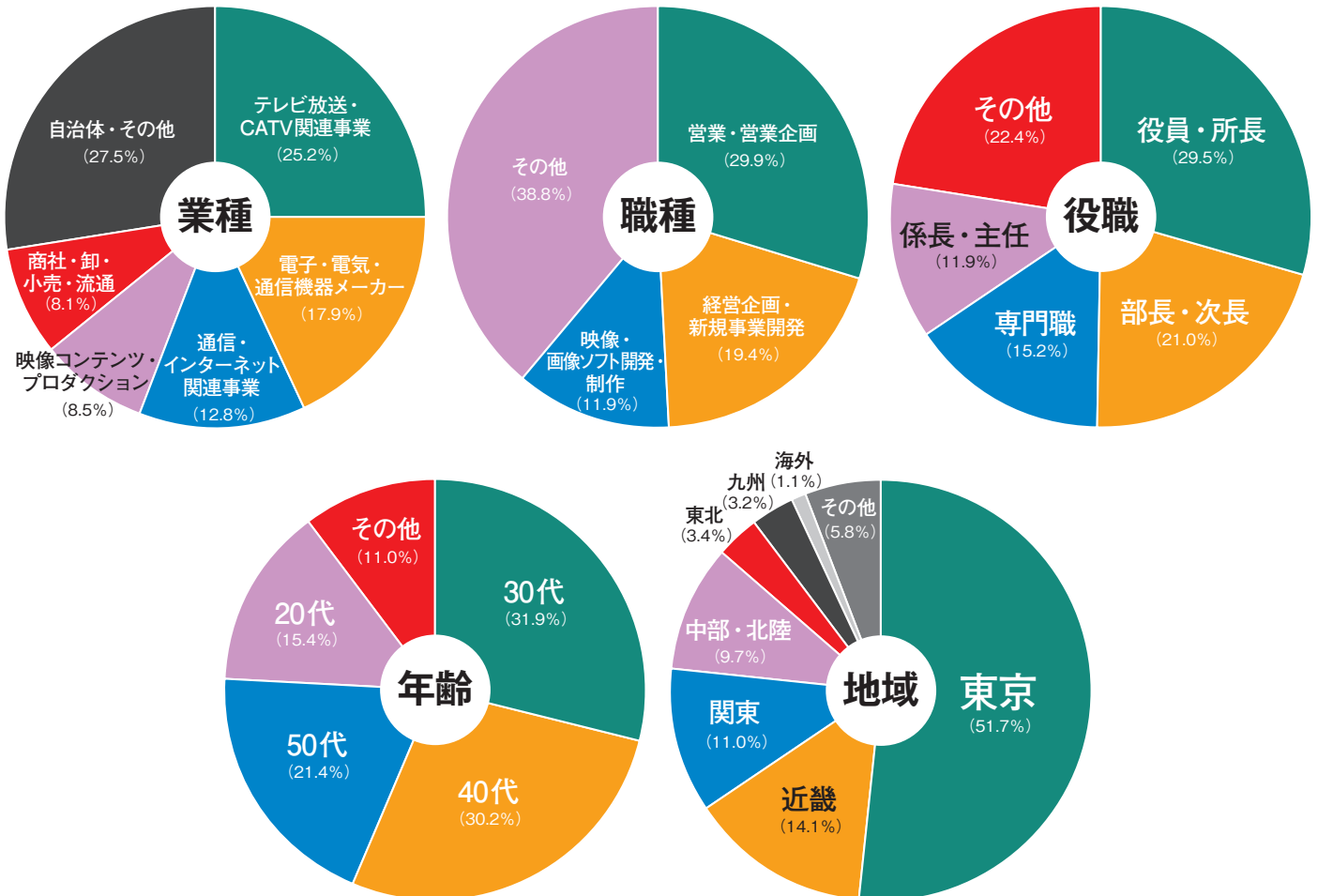
NEW MEDIA

■ 月刊「ニューメディア」発行概要

発行日	月刊発行（毎月1日発売）
創刊	1983年
発行部数	55,000部（定期購読者を中心に大手主要書店、Amazonなどネット書店にて販売）
体裁	A4判変型
価格	1,150円（税込） 年間12冊定期購読料：13,800円（税込）
編集長	渡辺 元
取次	トーハン、日本出版販売、大阪屋栗田、三和図書

■ 読者基礎データ

情報感度の鋭い読者の多くは攻めの部署に在籍しています。
つまり、弊誌は時代を牽引するキーパーソンのアイデア・ソースになっているのです。



NEW MEDIA

■ 会社案内

会社名 株式会社ニューメディア
所在地 〒104-0061 東京都中央区銀座2-12-5 銀座NFビル TEL:03-3542-5231 FAX:03-3545-5843
創立 1985年7月
資本金 2,000万円
代表発行人 天野 昭

- 事業内容**
- 1 新技術、新事業の専門ビジネス誌として、他メディアと一線を画す徹底した調査、取材を行い、オピニオン形成と市場の発掘・発展促進を目指すメディア情報誌の発行
 - 2 専門書含む単行本の発行
 - 3 メディア業界の最先端テーマによる企画セミナーの開催および視察ツアーの実施

Webサイト <http://www.newwww-media.co.jp>

主要刊行物 月刊「ニューメディア」¹

- 『HDR制作の解説書』²
- 『IPライブ伝送制作システムの解説書』³
- 『The FileBase Book2』⁴
- 『The FileBase Book』⁵
- 『鄙の逆襲』⁶
- 『IPTV 通信・放送融合サービスの大本命』⁷
- 『われら知財派』⁸
- 『NHK会長 海老沢勝二が語る デジタル公共放送論』⁹ ほか

取次 トーハン、日本出版販売、大阪屋栗田、大洋社



■ 主な広告クライアント (順不同)

パナソニック／華為技術日本／日本電気／イスラエル大使館／花王／日清製粉／西華産業／ミハル通信／ビデオ・テック／
 グラスバレー／NECビューテクノロジー／NECソフトウェア／NECインターチャネル／日本マクドナルド／IMAGICA／
 キヤノン／アスク／メディアグローバルリンクス／ヤマトシステム開発／さくら映機／ジャパン ケーブルキャスト／シンクレイヤ／
 ディズニー・チャンネル／ジェイスports／アストロデザイン／松浦機械製作所／日本ヒューレット・パカード／アサカ／
 中日電子／アニマックスブロードキャスト・ジャパン／日本通信機／ヒロテック／ヨーズマー／NHKアイテック／マスプロ電工／
 スター・チャンネル／FOXインターナショナル・チャンネルズ／日本BS放送／ワールド・ハイビジョン・チャンネル／DXアンテナ／
 ケーブル・ジョイ／伊藤忠ケーブルシステム／朋栄／サーティファイ／キッズステーション／釣りビジョン／メディアキャスト／
 エル・エス・アイ ジャパン／日本CATV技術協会／ジャパン・エンターテイメント・ネットワーク／イトーキ／報映産業／
 アビッド テクノロジー／アリス・グループ・ジャパン／デジタルプラネット衛星放送／日本ケーブルテレビジョン／マイクロソフト／
 電子情報技術産業協会／スカイビジョン／囲碁将棋チャンネル／日本ケーブルテレビ連盟／関電工／ブロードネットマックス／
 古河電気工業／富士通ネットワークソリューションズ／放送大学学園／メディアネットワークソリューションズ／ファミリー劇場／
 ジャパンイメージコミュニケーションズ／富士通／日活／NTT／NTTコムウェア／NTTソフトウェア／NTTドコモ／電通／
 NTT-ME／NTTファシリティーズ／東芝／ソニー／日立製作所／日立エンジニアリング／日立国際電気／三菱電機／
 クアルコム／フジクラ／日本アイ・ビー・エム／NHKメディアテクノロジー／日本アルカテル・ルーセント／インターテック／
 データブロード／ナノオプト・メディア／KDDI／アルフレッドコア／加賀電子／ARA Networks／ラムダシステムズ 他



NEXT30

今後の日本社会を展望する、月刊「ニューメディア」独自の研究活動

今、日本社会が抱える課題をメディア産業からフォーカス。テーマに即した外部のオピニオンリーダーを講師に、オープンな場として研究セミナーを開催。NEXT30はアドバイザー、スポンサーメンバーの参画によって活動しています。

※活動は2016年で終了しました。

「これまでに研究セミナー」

(2015年4月現在)
*役職等は講演当時のものです。

NEXT30アドバイザー



増田寛也氏 野村総合研究所顧問
廣瀬通孝氏 東京大学大学院教授
杉本誠司氏 ニワンゴ代表取締役社長
日本創成会議座長

スポンサーメンバーのメリット

- 業種を超えたキーパーソンとの縁づくり
- 提言、宣言への立案参画とアピール
- Boardメンバー会議へ参加
- 研究テーマへの意見、要望の反映
- 研究活動の記録をほぼリアルタイムで入手可能

スポンサーメンバーには、(株)NHKエンタープライズ、(株)NHKメディアテクノロジー、NTTぷらら、(株)アイセック・ジャパン、ジャパンケーブルキャスト(株)、(株)電通 電通総研、(株)ビデオ・テック、(株)丸八ホールディングス、(株)オクトシステムサービスらが参画 (2015年4月現在)。

- 第1回 「TPPにおける知財戦略と日本のメディア産業力強化」
講師：甘利 明氏 経済財政担当大臣
角川歴彦氏 (株)KADOKAWA 取締役会長
- 第2回 「次世代携帯電話の情報革命技術とサービス」
講師：松本徹三氏 ソフトバンクモバイル(株) 特別顧問
渡辺文夫氏 (株)KDDI研究所 代表取締役会長/工学博士
吉崎正弘氏 前総務省総務審議官
- 第3回 「人口減少・極点社会が激変させるメディア市場と対応戦略を考える」
講師：増田寛也氏 野村総合研究所顧問、日本創成会議座長、元総務大臣・岩手県知事
廣瀬通孝氏 東京大学大学院教授
- 第4回 「福島第一原発の廃炉への道程とロボット技術について」
講師：及川清志氏 技術研究組合・国際廃炉研究開発機構理事
- 第5回 「ネットワーク空間の社会と今後の展望」
講師：杉本誠司氏 (株)ニワンゴ代表取締役社長
原 丈二氏 アライアンス・フォーラム財団会長
- 第6回 「消費税軽減税率の適用範囲」
講師：西田実仁氏 公明党参議院幹事長・公明党税制調査会事務局長
金 時文氏 「東洋経済日報」編集局長
- 第7回 「条件不利地域への放送・通信インフラ整備」
講師：今川拓郎氏 総務省地域通信振興課長
鈴木信也氏 総務省衛星・地域放送課長
中原 淳氏 国土交通省参事官
- 第8回 「QVCスクエア視察と佐々木迅QVCジャパン社長のプレゼン」
講師：佐々木迅氏 (株)QVCジャパン代表取締役社長
- 第9回 「仕事がない過疎地だから、仕事を持つ人を呼ぼう」
講師：大南信也氏 NPO法人グリーンバレー 理事長
角川素久氏 Sansan(株) CWO
隅田 徹氏 (株)えんがわ 代表取締役社長
- 第10回 「確固たる『ジャパン・ブランド』を打ち立てる国際戦略づくり」
講師：森 清氏 総務省 情報通信国際戦略局局長
高橋一之氏 北海道テレビ放送 営業局国際メディア事業部長
- 第11回 「災害大国日本における国土経営の再考」
講師：大石久和氏 元国土交通省 技監、一般財団法人国土技術研究センター 国土政策研究所所長
田村秀夫氏 国土交通省 大臣官房審議官
池田豊人氏 国土交通省 大臣官房技術審議官
- 第12回 「成熟社会の『少子高齢』の宿命に立ち向かう」
講師：井上秀雄氏 トヨタ自動車(株) 先進自動車研究プロジェクトリーダー
増田寛也氏 野村総合研究所 顧問、日本創成会議 座長、元総務大臣・岩手県知事
- 第13回 「広告表現の未来 ~メディア急進化時代の広告表現~」
講師：福田敏也氏 トリプルセブン・インタラクティブ 代表取締役
中島信也氏 (株)東北新社 取締役
- 第14回 「世界最大の気象情報会社ウェザーニューズの心臓部を見学する」
講師：森田清輝氏 (株)ウェザーニューズ 執行役員
石橋知博氏 (株)ウェザーニューズ 執行役員
- 第15回 「日本発『8K医療応用』をリードする技術開発の課題」
講師：千葉敏雄氏 日本大学総合科学研究所・教授
小池康博氏 慶応義塾大学・教授
谷岡健吉氏 メディカル・イメージング・コンソーシアム副理事長
黒木義彦氏 (株)コンフォートビジョン研究所 代表取締役社長

NEW MEDIA

■ 広告料金

* 広告会社様へ 掲載金額はネット料金です。

掲載面	色	スペース	広告料* (税別)	寸法 (天地×左右)
表4	4C	1P	¥700,000	252×196mm (塗足5mm)
表2	4C	1P	¥600,000	275×210mm
表3	4C	1P	¥500,000	275×210mm
記事中	4C	1P	¥500,000	275×210mm
記事中	1C	1P	¥300,000	275×210mm
記事中	1C	横 1/2P	¥160,000	120×180mm
記事中	1C	縦 1/3P	¥120,000	250× 55mm

* 年12回出稿の場合：約70%、年6回出稿の場合：約80%

* 編集タイアップの場合：純広告料金+制作実費30万円/1頁

■ 広告入稿のご案内

- 広告原稿は完全データで入稿してください。
- データの媒体 (ファイル転送サービス、CD、DVD など) および形態は何でも可能です。
- データ入稿時には、以下の3点が揃っているか、ご確認ください。

異なる広告を複数入稿する場合、それぞれに下記 **3点セット** が必要となります。

■ 3点セットに関するご案内

1. データ入稿表 データの内容を以下の項目で表示してください。

- ① 入稿日
- ② 広告名称
- ③ データ制作社名・担当者名・連絡先
- ④ 制作環境 (OS・バージョン、制作アプリケーション名・バージョン、使用フォント)
- ⑤ 入稿形態
- ⑥ 色見本の有無

* 注意 ・サイズを確認の上、トンボ付きのデータをご用意ください。
・塗り足しが3～5ミリ必要です。

2. データ (媒体) 広告原稿のみ保存してください。

- ① ファイル転送サービス、CD、DVD、USB など形態は問いません。
- ② イラストレーターで入稿の場合
 - ・アウトライン済みデータを入稿した上で、不測の事態に備え、アウトラインを取っていないデータを併せてご入稿ください。
 - ・画像は基本的に「配置」にし、「埋め込み」は避けてください。

* 注意 ウイルスチェックの上、書き込み・保存をお願いいたします。

3. 出力見本

- ① 印刷仕上がりの確認ができるもの、出力カンパ、印刷物、PDF。
- ② 必ずアウトライン済みの状態で、最終データを出力してください。
- ③ カラー原稿の場合はカラーの出力見本を、モノクロ原稿の場合は、モノクロの出力見本をご用意ください。